

# 樹幼だより

https://www.jutoku.ed.jp/kinder

#### 一明照学園(認)樹徳幼稚園一 令和6年11月20日(第23号)



## 11月15日は七五三の日

子どもが大病もせず元気に育つことは大きな喜びであり、親として健やかな成長を願わずにはいられません。七五三とは、3歳、5歳、7歳の節目に成長を神様に感謝し、お祝いしたことから始まったと言われています。江戸時代に現在の七五三の形になり、武家や商人の間に広まったそうです。







現代に比べて、医療の発達が未熟で衛生面も良くなかった昔は、子どもの死亡率が高く「7歳までは神の子」として扱われ、7歳になってやっと地域社会の一員として認められるようになったということで、七五三の中でも7歳の儀式を重視する地方が多かったようです。

当日はひよこ・すみれ組からたけ組までの全園児が自分たちで袋を作製し、その中に千歳飴を入れて持ち帰りました。千歳飴が長いのは、元気で長生きできますようにという願いが込められています。

【もも組】

【さくら組】

【たけ組】

# 

## 保護者参観の中で盛り上がったボール投げ教室 11/19(火)

やや気温が低い日となりましたが、晴天で青空の下、保護者参観によるボール投げ教室が行われました。当日も講師の長濱先生が、子どもたちのボールの投げ方、ボールの取り方の技能を高めるために、いろいろ工夫された練習方法を取り入れ教えてくださいました。また、練習中の長濱先生の話術が楽しく、子どもたちや参観した保護者の皆さんは、その一言一言に大盛り上がりで、1時間の練習時間が短く感じるほど、楽しい時間を過ごしました。本日は16名の保護者の皆さんが参加しました。









おしらせ

#### ◎秋の親睦茶会に参加

11月10日(日)に、茶道裏千家淡交会と群馬県学校茶道連絡協議会主催の親睦茶会が、「グリーンパレスいせさき」において開かれました。そこに、年長組の8名の園児と保護者の皆さんが樹徳高等学校と中学校の茶道部の皆さんと一緒に参加しました。園児は、会の中でお客さんにお菓子を配ったり、テーブル席や和室でお茶を点てていただいたりと貴重な経験をしてきました。









#### 赤い羽根共同募金のご協力に感謝します

先日、桐生市社会福祉協議会より、共同募金の善意について、礼状と領収書が届きました。皆さんが募金してくださった合計金額は、7,536円でした。ご協力ありがとうございました。